

直行さんの

スケッチブック展

SKETCH BOOK

1940

N. Sakamoto



前期：2016年11月4日(金) ▶ 12月4日(日)

後期：2016年12月6日(火) ▶ 2017年1月9日(月・祝)

会場：北海道大学総合博物館1階 企画展示室

開館時間 | 10:00 - 17:00

休館日 | 月曜日(祝日の場合は翌日休館)
年末年始(12月28日～1月4日)

入場無料

協力 | 株式会社秀岳荘

後援 | 北海道新聞社、北海道教育委員会、札幌市・札幌市教育委員会
高知県立坂本龍馬記念館

直行さんのスケッチブック展

Chokko's
Sketch Books

前期：2016年11月4日(金) ▶ 12月4日(日)
後期：2016年12月6日(火) ▶ 2017年1月9日(月・祝)



1960年6月8日 開拓地を去る前日の直行夫妻

北大山岳館は画家・坂本直行のスケッチブック136冊、木版画56点、登山道具を収蔵していますが、本年が坂本直行生誕110年にあたるのを機に、北海道大学総合博物館と共同で「直行さんのスケッチブック展」を開催し、これら遺品を公開します。

直行さんは登山家、開拓者、農民運動家、画家とそれぞれがケタ外れの顔を持ち、山の仲間に畏敬され、絵の愛好者に敬愛され、農民に敬慕されて来ました。北大卒業後、一介の開拓者として原野に挑み、苛酷きわまりない労働、爪に火を点す生活、理不尽な開拓行政との闘いの中にありながら、原野の草花をいつくしみ、はるかな日高連峰に憧憬の視線を送り、すべてをスケッチせずにはいられませんでした。

開拓をついにあきらめて絵かきとなってからも、長年の原野の生活で培われた、自然を友として暮らす心が、きわめて素直な形でスケッチブックの中に生かされています。直行さんのスケッチした北海道の山のほとんどは、親しい友との楽しかった過ぎし日の山行の場であり、その尾根、その沢にひそむ限りない愛着が、生き生きと再現されています。北大山岳部員たちと訪れたネパール・ヒマラヤでは、山の民との交流を絵日記に記し、スケッチブックにはスケールの大きな山々の迫力ある姿を見事にとらえています。

136冊のスケッチブックに描かれているスケッチ数は2,500点超と膨大なため、直行さんの生涯を生活の基盤を置いた地域により4つの時期に区分し、それぞれの時代を代表するスケッチを選定して展示しています。それに関連する資料を加えて、直行さんの一生を俯瞰できるようにしました。また、少しでも多くのスケッチに接していただけるように、会期を前期と後期に分けて展示品の入れ替えを行います。

自然に溶け込んで一体となった直行さんのスケッチをお楽しみください。

オープニング セレモニー

日時：11月4日(金) 10:30～

会場：北海道大学総合博物館
1階 知の交差点
式典後、内覧会

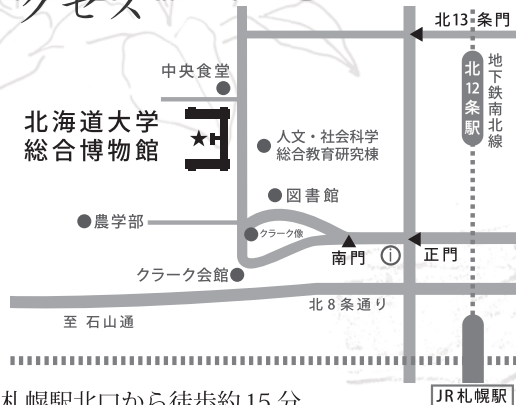
記念講演会

参加費無料・申込不要

会場：北海道大学総合博物館 3階 N308 講義室
時間：13:30～15:00

- 第1回：11月19日(土)「山岳画家としての坂本直行」 佐藤 由美加(北海道立近代美術館)
第2回：11月20日(日)「直行さんと歩々の会」 鮫島 惇一郎(北大山の会)
第3回：11月27日(日)「龍馬と直行」 前田 由紀枝(高知県立坂本龍馬記念館)

アクセス



札幌駅北口から徒歩約15分
北12条駅から徒歩約10分
お車でのご来館はできません

北大山岳館について

北大山岳館は、北大山岳部が創立70周年を迎えるに当たり、山岳部出身者の会である北大山の会が、その記念事業の一環として建設し、北海道大学に寄贈したものです。

山岳館建設の目的は、登山・探検・地球環境保全・途上国援助などに関心の深い学生諸君に会合の場を提供し、また大学内外の先達、先輩達との交流の場としても役立てることにあります。さらに、北大山岳部が創立以来収集・保有してきた貴重な内外の山岳・探検に関する図書・地図等を整理・保管し、新たな資料も加えて有効な活用を図ることも目指しています。

開館日時 | 水・土 10:00～16:00 (年末年始、GW、盆を除く)



北海道大学総合博物館